

Challenge More Spirits

第94号



学校祭で引退！ 吹奏楽部部長にインタビュー

今回のChallenge More Spiritsでは、7月の学校祭で3年生が引退する吹奏楽部部長の宮口陽咲さんに話を聞きました。



——吹奏楽部の活動頻度はどれくらいですか？

宮口：月、火、木、金の4日間で、月、火は個人練習、木、金は全体練習をしています。本番が近付いてきたら個人練習ではなく全体練習にしています。

——部長になったきっかけを教えてください！

宮口：他にやる人がおらず、やってみようと思ったからです。今までは自分から手を上げることはなかったのですが、経験としてやってみてもいいかなと思い立候補しました。実際にやってみて、部員をまとめる大変さなども経験でき良かったです。

——学校祭に向けていつから準備を始めていますか？

宮口：5月の初めに学校祭で演奏する曲を決めて、人数が少ないところを埋めるために編曲してもらい、5月の下旬頃から練習を始めています。昨年に引き続き、今年の学校祭でもやまびこアンテナとコラボします。

——学校祭で演奏する曲はなんですか？

宮口：当日のお楽しみです！

——学校祭が最後の活動だと思いますが、意気込みはありますか？

宮口：このメンバーで演奏できるのが最後なので、悔いの残らない演奏ができるよう精一杯準備しています。ぜひ多くの方に来ていただきたいです！

＼ 学校祭 日時 /

7月11日(土) よさこい披露

14:00～ 拠点複合施設りすた(予定)

7月12日(日) 一般公開

11:00～ 縁日・吹奏楽部演奏など

詳しい予定は学校
ホームページや
高校のInstagramを
ご確認ください！



@YUBARIHS_CLUB

Challenge More Spirits

第95号

「完璧なリーダー像」を求めて

日本の次世代リーダー養成塾への挑戦



泉水美優さん

明るいムードメーカーでありながら、胸には「理想のリーダーになりたい」という強い情熱を秘める。

今回のChallenge More Spiritsは、日本の次世代リーダー養成塾に参加する2年生泉水美優さんに、応募した理由などを伺いました。

日本の次世代リーダー養成塾は、地方自治体と経済界がスクラムを組み、全国の志の高い高校生約150人を対象に、日本だけではなく、世界を舞台に挑戦をする人財の育成を目指したサマースクールです。今年は7月29日から12日間、福岡県と佐賀県で開催されます。

応募したきっかけ

全国から集まる生徒や先生とコミュニケーションを取りながらリーダーについて学ぶことに興味を持ち応募しました。

様々な人のリーダー像を学び、自分の中の完璧に近い理想のリーダー像を探したいです。

楽しみなこと

日本の次世代リーダー養成塾で生まれ、ここでしか公開されていない映画を見るプログラムがありとても楽しみです。

また味噌汁コンテストという企画もあり、どのような企画なのかワクワクしています。

学びたいこと

ほかの参加者がリーダーの役割を担うときに意識していることを学びたいです。

また、知り合いがいない初めての環境での生活を通して生活面、精神面でも成長したいです。

夕張高校魅力化コーディネーターのInstagramでは他にも色々な話を聞いています。ぜひご覧ください！



リーダーへの思い

中学生の時は生徒会に入るなど、人の前に立つことが好きでした。リーダーを任された際、グループやクラスが一致団結した雰囲気を感じると、達成感がありました。この経験が原点となって、様々な場面でリーダーを経験してみたいという気持ちが人一倍強くなりました。

しかし、実力不足で上手くまとめることができなかったと感じる場面もあったので、日本の次世代リーダー養成塾での学びを今後に活かしていきたいと思っています。